

(様式3)

令和3年度 しまねの公民館次世代参画支援事業 実績報告書

市町村名	益田市	公民館等の名称	美濃公民館
------	-----	---------	-------

事業の目的	<p>○石見神楽にあまり関わりの少ない当地区において、伝統文化に触れることで、新たな発見や学びをもつきっかけを作る。</p> <p>○多様な世代をターゲットにして、事業をもとに多世代交流を行う。</p> <p>○地域の子どもの中で将来の夢が石見神楽の衣装を作る職人になるという子がいる。その子の力になりたいと思ったから。</p>
事業の内容	<p>○ターゲットとする世代 小学生、中学生、保護者、地域住民</p> <p>○地域の状況やターゲットとした理由</p> <p>美濃公民館では、多世代を対象にした事業を計画しているが、親子での参加が少ない状況である。物づくりが好きな子が多いことや、体験活動が好きな子が多い美濃地区で、普段関わりのない文化に触れながら自分の得意分野を広げるきっかけや発見、学びを見つけてほしいと考え、今回のターゲットとした。</p> <p>○事業の内容（日時、場所、参加者数、具体的な活動）を具体的にご記載ください。</p> <p>【石見神楽体験プロジェクト IN 美濃】</p> <p>①石見神楽体験</p> <p>(活動内容)</p> <p>日 時：12月12日</p> <p>対 象：小学生～中学生、保護者、地域の方</p> <p>活動日数：1日</p> <p>参加人数：41名（職員含めず）地区外の方の参加もあり。</p> <p>・市内の社中による迫力のある演目「大蛇」を鑑賞した。観客席ぎりぎりまで蛇が来て、大きく感激していた。参加者の中には、怖くて大人の陰に隠れる子や泣いてしまう子もいた。</p> <p>・衣装体験では、色んな種類の衣装を体験することができた。</p> <p>「すごく重たい」や「これを着て舞うのすごい」と驚く方が多かった。</p> <p>②神楽の道具を作っちゃおう！（お面の絵付け体験・鬼棒・御幣作り）</p> <p>(活動内容)</p> <p>日 時：12月19日</p> <p>対 象：小学生～中学生、保護者、地域の方</p> <p>活動日数：1日</p> <p>参加人数：32名（職員含めず）地区外からの参加もあり。</p> <p>・鬼棒作り、御幣作り、お面の絵付けの3工程を3グループでローテーションをしながら体験した。グループは意図的に、子どもや大人、地区外の方などが混ざったグループ構成で行い、様々な交流を図った。参加者は、自分たちが作った道具やお面を皆に披露したり、</p>

被ったりして遊んでいた。



石見神楽 鑑賞



石見神楽 衣装体験



石見神楽 道具作製



石見神楽 お面の絵付け

成果と課題
今後の見通し

○期待する成果・効果

- ・色んな文化に触れ合うことで、新たな発見や学びを得ることができる。
- ・親子参加の事業を増やすきっかけとしたい。
- ・様々な交流をきっかけに、様々なつながりに発展してほしい。

○計画書に記載された「期待する成果・効果」をふり返って見られた成果や課題、次年度以降の見通しなどをご記載ください。

- ・事業を通して地区外との交流や多世代交流ができた。
- ・普段、関わりの少ない石見神楽に触れることで、伝統文化について学び興味を持ってもらうことができた。
- ・今回の活動で、様々なつながりを得ることができたので今後の活動に活かしたい。
- ・今後も色んな伝統芸能に触れ、学びや発見などの興味を持つ活動を考えていきたい。